

「健康経営優良法人～ホワイト 500～」に4年連続認定

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長：松井徹）は、経済産業省と日本健康会議の認証制度「健康経営優良法人 2020」で、大規模法人部門「ホワイト 500」に認定されましたのでお知らせいたします。今回が4年連続の認定となります。



2020

健康経営優良法人

Health and productivity

ホワイト500

「健康経営優良法人」公式ロゴマーク

「健康経営」とは従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する取り組みを指します。健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業などの法人を顕彰する制度です。

住友理工は4年連続で、健康経営優良法人ホワイト 500 に認定されました。

＜当社の具体的な取り組み＞

当社は、従業員の健康管理は会社の重要な役割であると認識し、「健康経営」の実現に向けた取り組みを推進しています。

重点項目は次の3点です。

① メンタルヘルスへの取り組み

- ・メンタルヘルス不調の未然防止研修、早期対応など総合的なメンタルヘルス対策を実施
- ・当社復職プログラムを用いた休業者の復職支援、再発防止の実施
- ・「生き生き5（いきいきファイブ）」の名称で、会社一体となり働き方改革（労働時間の適正化、定時退社の順守、有給休暇取得向上）を推進
- ・ストレスチェック集団分析結果の社内展開に加え、職場改善活動を社内関係部署と連携し推進
- ・メンタルアドバイザー、産業カウンセラー等による相談体制の強化

② 健康増進活動など

- ・高齢者も元気で働けるように、年代別健康セミナーの実施
- ・女性もいきいきと働ける健康増進活動「女性セミナー」を継続して実施
- ・海外駐在者に対して「やっとかめーる」と題したメールを配信し、体調の確認や健康診断の勧奨を実施
- ・運動習慣がある従業員数の、3年後（2022年）10%増加を目指し、健康ポイント事業を導入

③ 受動喫煙・禁煙対策

- ・労使一体となって受動喫煙・禁煙対策推進
- ・毎月22日（「スワンスワンの日^{*}」）に継続的な禁煙サポートを実施（喫煙者への禁煙勧奨）
- ・3年後（2022年）の喫煙率を5%以上低減するため、各拠点で取り組みを推進

当社は、従業員の健康意識を高め、いきいきと活躍できる企業グループを目指してまいります。

以 上

■経済産業省ホームページ

健康経営優良法人認定制度

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenkoukeiei_yuryouhouzin.html

* 禁煙推進学術ネットワークが「スワンスワン（吸わん吸わん）で禁煙を！」をスローガンに定めた、毎月22日の「禁煙の日」。

--- 住友理工について ---

住友理工は1929年に創業し、名古屋市守山区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制動音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。23ヶ国106拠点に広がるグローバルネットワークを活用して、人・社会・地球の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先

住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>